

12/2
福井

大人の引きこもり 安心できる環境を

福井でシンポ

貧困や格差問題について考えるシンポジウム「つながらろう福井 反貧困キャラバン」が十一月二十日、福井市の県教育センターであった。



県内で貧困問題に取り組む団体の関係者も百二十人が出席。今回のテーマは「大人の引きこもり」

「大人の引きこもり」で、県の担当者が県の「ひきこもり地域支援センター」

心の支援の心
彦智田柘
教の市の福井
育セターで

(同市)に昨年度、約千案件の相談があったことを説明した。自身も引きこもり経験が

あり、東京都内で支援活動をする柘田智彦さんが講演し、「日本人は先進国では最も孤独な国民になっている」とし、行政の支援施策の遅れを批判。「引きこもりは正論で責めず、安心して引きこもれる環境をつくらなければならない」と呼び掛けた。

(梶山佑)